

【重要なお知らせ】

## 新型コロナウイルス感染症発生に関する報告（2021年5月18日）

2021年5月14日、勤医協住宅型有料老人ホームたんねの里の入居者1名の新型コロナウイルス感染が判明しました。札幌市保健所の指導のもと、関係者（職員・利用者・入居者）へ1回目のPCR検査を実施し、5月16日に対象者全員が陰性と確認されました。

現在、関係者（職員・利用者・入居者）の2回目のPCR検査を実施中です。

札幌市保健所の指示のもと、施設内の消毒や感染拡大防止のため予防対策をしっかりと行い勤医協しんはっさむ居宅介護支援事業所、勤医協新発寒訪問看護ステーション、勤医協看護小規模多機能型居宅介護結、勤医協ヘルパーステーション手稲（施設内のみ）、勤医協訪問介護看護24時間きらり（施設内のみ）は事業継続をすることについても確認しています。

利用者様をはじめ、地域、関係者のみなさまには大変ご心配とご迷惑をおかけしていますが、何卒ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。引き続き、利用者様・入居者様・職員の安全を最優先に感染予防対策の強化に務めてまいります。

社会福祉法人勤医協福祉会  
理事長 太田真智子